



3M Architectural Markets

## Product Bulletin

### 製品説明書

## 3M™ ホワイトボードフィルム マグネットタイプ PWF-500MG

#### 【適用範囲】

本書は3M™ ホワイトボードフィルム マグネットタイプ PWF-500MG に適用します。

#### 【特徴】

本製品は、プロジェクターの投影性能とホワイトボードの筆記・消去性能の両機能を有する3M™ ホワイトボードフィルム PWF-500 にマグネット機能を持たせた製品です。塩化ビニル樹脂をベースにしたフィルムで表面に特殊加工を施してあるため、以下の機能を併せ持っています。裏面はシート状マグネットですので、既設のスチールパーテイションや黒板などに磁石の力で貼り付けて使用することができます。

- 投影性能／スクリーン機能

プロジェクターで映像を投影できるスクリーン機能を有しています。

- 筆記／消去性能／ホワイトボード機能

当社推奨マーカーと推奨イレーザーで筆記と消去ができるホワイトボード機能を有しています。

(推奨マーカーと推奨イレーザーは別表1を参照してください。)

- 磁石による貼り付け

シート状マグネットにより磁石が付く基材に貼り付けることができます。使用後は取り外して再収納できます。

筆記・消去機能	→	特殊表面層
光拡散機能	→	白色フィルム (塩ビ樹脂系)
貼り合せ積層	→	粘着材 (アクリル樹脂系)
磁石による貼り付け機能	→	シート状マグネット

製品の基本構造

## 【製品仕様／機能一覧】

製品の仕様については以下をご参照下さい。また、製品仕様については、予告なく変更する場合があります。

- ・ 幅 920mm × 長さ 10m ロール状 厚み 0.6mm
- ・ 幅 920mm × 長さ 2m ロール状 厚み 0.6mm
- ・ 幅 920mm × 長さ 1.2m ロール状 厚み 0.6mm

製品の特性は以下をご参照ください。また、製品データについては、予告なく変更する場合があります。

### ■物理的特性

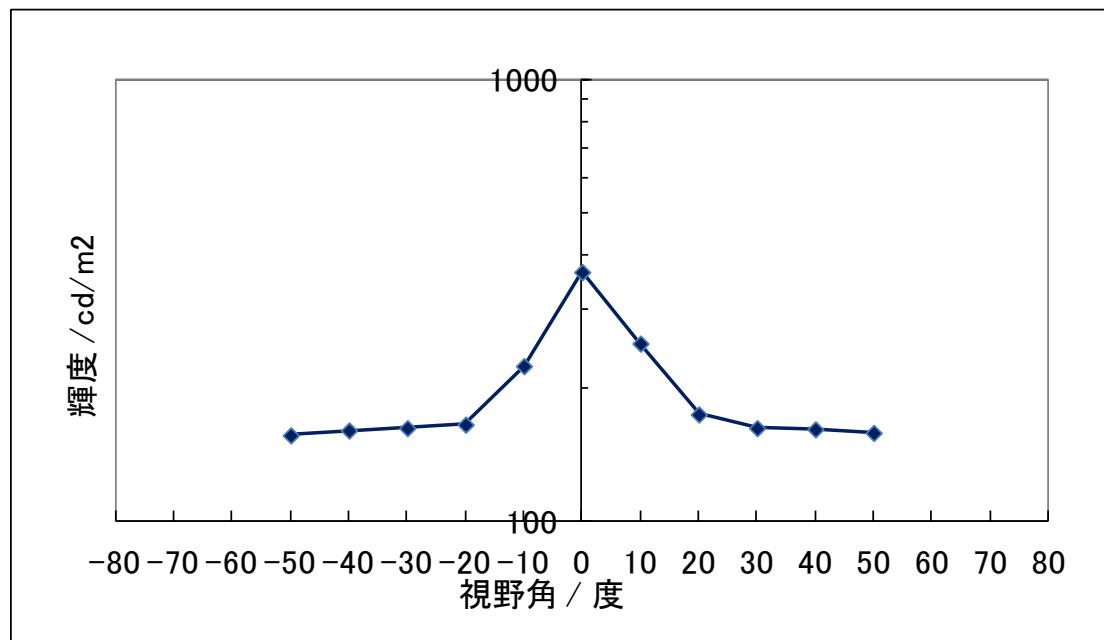
特性	試験方法	結果
耐熱性	65°Cに連続 24 時間放置後の剥離の有無を確認する。	剥離などの異常なし
耐擦傷性	スチールワール#0000、荷重 500g で 10 往復後目視で観察する。	傷が目視できない
汚染回復率	JIS A1718	80%以上

※試験条件を明記していないものは、すべて 20°C、65%RH での試験結果。

※上記データは代表的なものであり保証値ではありません。

### ■投影性能

- ・ 視野角特性



## 【施工】

施工の詳細と注意事項については取扱説明書をご参照ください。

### 【輸送・保管】

- ・収納する際はロール状に巻き取り、購入時の梱包、或いは同程度の大きさのしっかりした箱などに入れてください。巻き取ったロールがつぶれると、折れたり割れたりすることがあります。

### 【清掃／メンテナンス】

- ・フィルムの表面が汚れた場合は、水、中性洗剤、3M™クリーナー20を使用して、紙や布などの柔らかいもので表面を拭いて清掃してください。

### 【法令】

#### ■ 防火性能 : 国土交通省 防火認定番号

認定番号	対象下地	防火性能
NM-2403	不燃材料（金属板） 平成12年の建設省告示第1400号に例示された鉄鋼及び金属板のうち、すでに化粧を施されたもの及びアルミニウムを除くもの	不燃材料
NM-2394	不燃材料（金属板を除く） 平成12年の建設省告示第1400号に例示された不燃材料のうち、すでに化粧を施されたもの及び鉄鋼、アルミニウム、金属板を除くもの	不燃材料
NM-2407	不燃材料（アルミニウム合金板 *） * アルミニウム合金板…厚さ 0.5mm～20.0mm 質量 1.4kg/m <sup>2</sup> ～56.0kg/m <sup>2</sup> 合金番号 1070,1060,1050,1100,1200,2011,2014,2017,2024,2117,2219,3003,3004,3105,5005,5050,5052,5154,5254,5454,5056,5083,5182,5086,6061,6N01,6063,7003,7050,7N01 (溶解温度※502°C以上) アルミニウム表面に塗装を施されたものは除きます。 ※出典：社団法人日本アルミニウム協会アルミニウムハンドブック	不燃材料

#### ■ホルムアルデヒド発散建築材料

国土交通省 ホルムアルデヒド発散建築材料 : MFN-2761

## 【注意事項】

- ・高温高湿と直射日光を避け、38°C以下の暗所に保管してください。
- ・本製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- ・磁石が確実に密着する場所でご使用ください。下地が凸凹の場所、丸みのある場所などでは剥がれて落下する恐れがあります。
- ・本製品に磁気テープ、クレジットカードなど磁気を嫌うものを近づけないでください。
- ・本製品は衝撃により破損することがあります。破損した製品は危険ですのでご使用にならないでください。
- ・巻きグセがついている場合、下地に密着しないことがあります。平らな場所に置くか、逆巻きして巻きグセをとった上でご使用ください。
- ・本製品は1枚のみでご使用いただくことをお勧めします。複数の製品を突き合わせて並べて貼った場合、隙間があく場合がありますので、事前にご確認願います。

## (筆記・消去機能)

- ・フィルムへの筆記には、ホワイトボード用の推奨マーカーを必ずご使用ください。インクの消去はホワイトボード用の推奨イレーザーを必ず使用してください（別表1）。推奨マーカー、イレーザー以外を使用する



と、消えない場合がありますのでご注意ください。図1

図1 消えない場合の例

- ・誤って推奨マーカー以外のマーカーを使用した場合はすぐに3M™クリーナー20で拭き取った後、乾拭きしてください。
- ・マーカーの種類によっては筆記性や消去性に違いがありますので事前にご確認されることをお勧めいたします。
- ・フィルムのつなぎ目部分は細い筋が入っているように見えます。この部分でマーカーを使用するとイレーザ

ーで消してもインクが消去できず線状に着色して見えますのでご注意ください。

・筆記と消去を繰り返しているうちにイレーザーでは消しにくくなる場合があります。また筆記後消去せずに時間が経つと消しにくくなります。汚れがひどくなった場合は、布などで水拭きをしてから乾いた布で乾拭きしてください。

・インクの‘カス’がフィルムに付着するのを防ぐため、イレーザーが汚れた場合は、使用を続けずに、交換してください。

・学校の授業用の黒板など使用頻度が極めて高い用途では、イレーザーを交換するなどしてイレーザーをきれいな状態に保ちご使用ください。汚れたイレーザーを使い続けると消しづらくなる場合があります。更に一日に一度、フィルム面をマイクロファイバーのクロスでの乾拭き、布などの水拭き、クリーナーによる清掃などのお手入れをお勧めします。

・使い始めには、マーカーによって筆記時はじきが生じる可能性があります。数回書き消ししていただくと、はじきをなくすことができます。

#### (スクリーン機能)

・本製品はプロジェクターで投影可能なスクリーン機能を有しています。ただし、投影された映像の画質は設置環境／条件、投影機器、見る場所などや、個人の主観的な印象によっても変るので施工前に投影性能を充分確認してください。

#### (廃棄)

・本製品は塩化ビニル樹脂を含有しています。 国および地方自治体の法令等に従って廃棄処分してください。

【別表1：マーカー／イレーザー】

推奨マーカー／推奨イレーザーについては、表をご参照ください。推奨マーカー／推奨イレーザーは予告なく変更する場合があります。

表1－1 推奨マーカー

メーカー	製品名	色	品番
ぺんてる	ホワイトボードマーカー ノックル 中字	黒	EMWLM-A
		青	EMWLM-C
		赤	EMWLM-B
		緑	EMWLM-D
カウネット	ホワイトボードマーカー中字 丸 芯	黒	4156-9337
		青	4157-8773
		赤	4157-8766
		緑	4157-8759
ASKUL	アスクルオリジナルホワイトボーデマーカー	黒	290537
		青	290555
		赤	290546
三菱鉛筆	ホワイトボードマーカー中字	黒	PWB4M
		青	PWB4M
		赤	PWB4M
		緑	PWB4M

表1－2 推奨イレーザー

メーカー	製品名	品番
プラス	ボードイレーザー	ER-44369

※ 2014年5月現在、市販されているマーカーおよびイレーザーを用いて評価したものです。

- 7 / 7 -

製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて負うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

3M、DI-NOC、ダイノックは、3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社  
<http://www.mmm.co.jp/cmd/>

© 3M 2020. All rights reserved

PB-024-0

2020/5/1